

ポラスグループ

越谷に単独展示場オープン

体感すまいパーク4カ所目

ポラスグループのポラテックとグローバルホームは「体感すまいパーク越谷」(埼玉県越谷市)に外観ハウスをオープンした。

体感すまいパークはポラスグループ単独の展示場で、モデルハウスのほか土地探しや不動産に関する相談もワンストップで対応する窓口「宅地建物課」を設

置している。採せる・試せる「家づくりのぜんぶ」をコンセプトに、船橋・柏(2018年オープン)、東浦和(2021年オープン)に次いで今回が4カ所目となる。

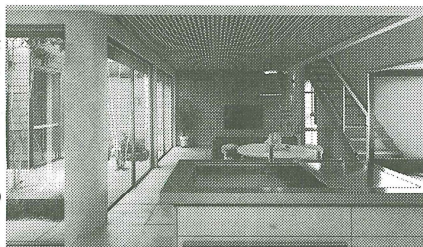
モデルハウスは3ブランドの計4棟。「POH A U S (ポウハウス)」のARZIEL (アルジール)は、家族を繋ぐ「おうち時間」となるよう中庭に面して部屋を配

置。LDKは外に繋がる開放的で広々とした空間、個々の部屋ではヌックという「落ち着いた隠れ家のような空間」でプライベートバランスを取った空間提案をしている。延べ床面積は102平方メートル。

同ブランドの和美庵は、自然素材と太陽光が生み出す自然エネルギーの調和を図り、光熱費を抑えたZEH仕様とした。新様式を取り入れな

がら塗壁・木格子の素材や旅館の入口のような土間空間など、日本建築ならではの空間提案をしている。延べ床面積は126平方メートル。

「北辰工務店」の粋は、「家事楽(かじらく)」を家族で共有できるよう



中庭に面したLDKとリビングのシンボルトリー

な住まいを提案。スイッチ1つで除菌仕上げまでする掃除浴槽や、自動洗浄のレンジフードなどを採用。2階には、洗う・干す・畳むがラクにできるサニタリーも設置している。延べ床面積は118平方メートル。



中庭に面したLDKとリビングのシンボルトリー

「H a S c a s a (ハスカーサ)」のF i n o (フィンノ)は、白い外壁にオレンジ色の瓦の南欧風住宅。リビングにはシンボルトリーがあり、屋内でも自然を感じられる空間提案とした。大容量の太陽光パネルと蓄電池を搭載し、災害時にも対応できる。延べ床面積は118平方メートル。

各モデルハウスには、耐震と制振の性能を併せ持つ高性能耐力壁「Endure Wall (エンダーウォール)」の導入など、独自の構造材・部材などを採用しており、契約検討者には宿泊体験も提供している。